

杉並区立荻窪小学校 学校運営協議会だより

R 3. 6. 21

令和3年度 第3回 学校運営協議会報告

今年度第3回目の学校運営協議会が、6月18日（金）に行われましたので、お知らせいたします。

日時 6月18日(金) 10:00～11:30

場所 荻窪小学校 荻小ホール

会議内容

- ① 佐野会長 あいさつ（エコツアーに参加して、中高生のボランティア意識についてなど）
- ② 西脇校長 あいさつ（学校の様子、今後の予定など）
- ③ 協議
 - ・学校教育活動における感染症対策について
 - ・今年度のCSとしての活動について
 - ・CS委員と教員の交流会について

5年富士学園移動教室、音楽鑑賞教室は実施予定です。水泳指導は、シフト制を取り入れ、人数を減らして入水する方法で6/21～実施します。
引き続き、感染症対策に気を付けながら教育活動を進めていきます。

運動会について

先日行われた荻窪小学校の運動会の様子をVTRで見てもらいました。

1・2年生は、初めての運動会でしたが、可愛く表現を披露し、元気にかけっこをしていました。3・4年生の表現は、運動量が豊富でしたが楽しく表現していました。低学年に比べると体がグッと大きくなり、走り方も力強さが増しました。5・6年生はカーブも走る短距離走で、迫力がありました。5年生は難しいヒップホップのダンスに挑戦しましたが、リズムに乗って堂々と表現していました。6年生は子供たち自身が創り上げた表現で、自信に満ちていました。

例年とは違う運動会であり、CS委員の皆さんに見てもらう機会はありませんでしたが、今年度の運動会の良さを生かしながら次年度の運動会の方法について考えていきたいということが話題となりました。

＜全校が集っての運動会＞

- 保護者や地域の方が、全学年の競技を見ることで、発達段階や学校全体の子供たちの雰囲気が分かる。
- 運動会のような学校全体の行事を通して、保護者同士の縦のつながりができる。
- 低学年の子供たちは高学年への憧れを抱くことにつながる。
- 高学年は、自分たちの競技や演技、係活動を通して誇りをもつことができる。
- 応援団やリレーなど、子供の活躍の場が広がる。

＜学年入れ替え制の運動会＞

- 保護者としては、見たい種目がギュッと詰まっている、時間の余裕もある。
- ゴール前の密を軽減することができる。
- 校庭にいる時間が短いので、子供たちの熱中症の心配が少なくなる。
- 大きな行事を苦手としている子供にとっては、参加しやすいのかもしれない。

7月には、CS委員と教員との交流会を予定しています。その時のテーマを「運動会」とすることにしました。今年の運動会、それぞれの立場での運動会、自分が小学生の頃の運動会、地方による運動会の違いなどを話題に交流をします。



次回の予定

7月7日（水） 10:00～11:30

文責：副校長 加藤